

令和3年6月3日開催

本会議は、Web会議システムにより開催した。

<発言者>

<項目・内容>

委員長

## 1 公安委員長挨拶

「5月30日の植樹祭が成功裏に終了した。警備に従事した皆さん、ご苦労さまでした。

私は3年前に公安委員になったときから、植樹祭がある、天皇陛下がお越しになるということで自分のことのように緊張していた。委員2年目に手綱を締めていたところ、コロナ禍で延長となり、今年、縮小しての開催となった。

先日の新聞記事に、80代の男性が『コロナで大変な時期だが、無事に植樹祭が開催されて良かった』とのコメントが載っていた。多くの県民も同じ気持ちであろうと思う。新聞では両陛下の4大行幸啓～国民体育大会、国民文化祭、全国豊かな海づくり大会、そして今回の植樹祭が、初めてオンラインで開催されたと取り上げられていた。1万人規模での開催予定だったのが2,200人規模となったものの、天皇陛下がオンラインでお出ましになられた様子や、子どもたちや大会関係者にねぎらいの言葉を掛けられる場面は非常に臨場感があった。

これまで警衛警備の話をいろいろと聞かせてもらったが、広い会場で、ドローン対策等も講じながら、このような大きな大会を無事成功させることができ良かったとつくづく感じた。

本県では竹島の日警備、オリンピック聖火リレー警備、そしてこの植樹祭警備と、続けて警備活動を成功裏に終えてこられ、警備部門を始めとする警察の取組に敬意を表したい。この実績を不慮の災害やテロの未然防止対策にも役立ててもらえればと思う。本当にご苦労さまでした。」旨の発言があった。

## 2 報告

### (1) 島根県警察犯罪被害者支援基本計画の推進結果（平成28年度から令和2年度まで）

警察本部

「島根県警察犯罪被害者支援基本計画は、犯罪被害者支援施策を計画的に推進するため、平成28年度から令和2年度までに講ずるべき具体的な取組内容及びその推進要領を示したものである。主な取組結果として、捜査に関する適切な情報提供、犯罪被害給付制度の運用改善、医療費等の負担軽減、犯罪被害者に対するカウンセリングの充実、犯罪被害者等早期援助団体等の民間団体との連携・協力、中学生・高校生を対象とした『命の大切さを学ぶ

教室』の開催が挙げられる。令和2年度の被害者連絡の実施件数は119件で前年比+13件であった。令和2年度の犯罪被害給付金制度の運用は1件であった。医療費等の負担軽減として、令和2年度から初回診療料の運用を開始し、公費負担件数は2件であった。犯罪被害者に対するカウンセリングの充実として、平成29年に精神科医等診療、令和元年に部内カウンセリングの運用を開始している。犯罪被害者等早期援助団体等の民間団体との連携・協力については、警察からの情報提供は年々増加傾向にある。中学生・高校生を対象とした『命の大切さを学ぶ教室』については例年15回程度開催しているが、令和2年はコロナウィルスの情勢により開催が7回に減った。」旨の説明があった。

委員 [意見]「犯罪被害は、被害者本人だけでなく、被害者の子供や家族にも影響が及ぶことがある。早期の被害者対策を継続して被害者への支援を進めてほしい。」

委員 [意見]「被害者へのカウンセリングはとても大切だと思う。島根県で対象事件が発生しないよう未然防止の取組もお願いしたい。」

委員 [意見]「中学生・高校生を対象とした命の大切さを学ぶ教室はとても大切である。しっかりと教育してほしい。」

## (2) ポルトガル語語学研修後の地域警察官の活躍

警察本部

「語学研修を終えた地域警察官は、出雲警察署出雲市駅前交番で勤務する女性巡査長と、出雲警察署斐川交番で勤務する男性巡査部長である。研修期間は令和2年7月から令和3年1月までで、研修場所は岡山県内の語学学校である。語学を活かした活動状況として、巡回連絡におけるブラジル人に対する丁寧な説明、交通事故現場での通訳による不安解消、児童等に対する交通安全指導や防犯指導、遺失者に対する丁寧な対応、自治会広報紙へのブラジル人に対する防犯や交通事故防止関連記事の掲載予定等が挙げられる。今後も語学研修修了警察官の効果的な運用を図っていくとともに、外国人用連絡カードの運用などにより、外国人へのスムーズな対応を図っていく。」旨の報告を受けた。

委員 [意見]「語学研修を受けた警察官は長期間の研修お疲れ様でした。通訳アプリ等では会話が成り立たない場面が多い。学んだ語学を活かして、ポルトガル語の窓口として頑張してほしい。また、組織的にこのような方々を増やして外国語への対応をしてほしい。」

委員 [意見]「研修を受けた警察官は限られた期間で、大変な努力をされたと思う。外国人が働いている会社では、会社の担当者が通訳

をすることが多く、そういった会社では通訳人がいないと仕事もできないのが現状である。今後も通訳できる警察官を増やして外国人の方へのスムーズな対応をしてほしい。」

委員 [意見]「島根県でも外国人の方は多く、国際化が進んでいると感じている。今後も語学ができる警察官の育成を続けてほしい。」

### (3) 持凶器強盗事件被疑者の逮捕

警察本部 「被疑者は現金を強取しようと考え、Aさんが経営する中古釣具店でAさんに対して用意していた刃物を突きつけながら店内に押し入り、Aさんに「出せ、出せ。」などと言って脅迫し現金6万円位を強取したものである。逮捕年月日は令和3年5月26日、逮捕種別は通常逮捕、罪名は建造物侵入、強盗である。」旨の報告があった。

委員 [意見]「事件発生後、学校では集団下校をしていた。早期解決で良かったと思う。」

委員 [意見]「早期解決してもらい、本当に良かったと思う。」

委員 [意見]「解決してもらい、住民として安心した。」

### (4) 「第71回全国植樹祭」警備実施結果

警察本部 「第71回全国植樹祭」警備実施結果について報告があった。

## 3 総括

本部長 「本日の報告事項のうち3件に関して申し上げたい。

### 1 島根県警察犯罪被害者支援基本計画の推進結果

知事部局では被害に遭われた方への見舞金の支給に向けた準備を進めてもらっている。連携を密にしながら、被害者支援をしっかりと増強してまいりたい。

### 2 ポルトガル語語学研修後の地域警察官の活躍

2名が半年間の研修を終えたが、特殊言語であり、一度きりの研修で終わることなくブラッシュアップの機会を設けていく必要がある。また、ポルトガル語に限らず、職員の語学能力を向上させる取組を引き続き考えてまいりたい。

### 3 『第71回全国植樹祭』警備実施結果

終わった翌日、丸山知事から私に『警察には大変お世話になりました』とのお声かけをいただいた。また、農林水産部長からお話を聞いたところでは、本番2日前の現地会場は、本番と同じ時間帯にすごく霧がかかり、少し先が見えないぐらいの状況であったということであったし、前日のリハーサルは非常に寒かったとのことであった。当日の5月30日はとても良い天気、東京は一時雨も降ったようだが、良い環境の中で式典が行われた。

終わった後の丸山知事の会見をテレビで観ていて、知事が陛下がリモートで参加されたことについて『県にお越しになったのと遜色ない素晴らしい植樹祭をしていただけた』とおっしゃったのが印象に残った。今回の経験を生かしてまいりたい。」旨の発言があった。